

科目名		施工実習			
担当教員		遠藤		実務授業の有無	
対象学科		環境測量科	対象学年	2	開講時期
必修・選択		必修	単位数		時間数
授業概要、目的、授業の進め方		土木施工管理学は、施工計画・工程管理・安全管理・品質管理に大きく分けられている。ここでは、国家資格「2級土木施工管理技術検定試験合格」を目指して授業内容を構成している。進め方は、重要ポイントを確認しながら全員合格を目標とする。			
学習目標 (到達目標)		2級土木施工管理技術検定合格のための基礎知識の習得			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		土木施工管理テキスト、配布資料			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	材料実験 (骨材のふるい分け実験)			コンクリートの基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
2	材料実験 (骨材の密度試験)			コンクリートの基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
3	材料実験 (スランプ試験・空気量試験、供試体作成)			コンクリートの基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
4	材料実験 (圧縮試験)			コンクリートの基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
5	材料実験 (含水比・塑性・液性限界試験)			土の基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
6	材料試験 (締固め試験)			土の基本的試験を行い学習する。毎回レポート提出による学習習得状況を確認する。	
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
平常点	課題	中間試験	期末試験	実験を通じて確実に習得する。毎回レポートにて、試験の目的、実験順序、結果、考察をまとめる。	
α %	α %	50 %	50 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社にて施工管理実務経験 15年			